

11月3日（金）～5日（日）まで東京都立産業貿易センター台東館で開催された「JAPEX2023」を見学する為に11月2日に上京しました。

3日（金）は10時すぎに会場に到着し、浅草郵便局の臨時出張所で2種の小型印と猫にまつわる東京都内の風景印（4局）を押印してもらい、又、外国郵政ブースで、スロバキア郵政・スロベニア郵政（リンドウ1種）・ウクライナ郵政（民族衣装3種）・フィンランド郵政（クリスマス2種）の記念印を押印してもらいました。その後、展示してある作品をじっくり見学しました。今年九州からの出品者は伝統郵趣で福岡支部の田畑さん（チャンピオン・クラス旧小判切手で大金賞・グランプリ）・平尾勉さん（郵便史・U小判の郵便印で金銀賞鹿兒島支部長の永吉秀夫さん（伝統郵趣・戦後の航空切手で大銀賞）・文献で福岡支部の小島純二さん（全国郵便局消印蒐集業書第30巻「四国4県郵便局索引」で金銀賞）・長崎支部の会報（「長崎郵趣・2022～2023」で・大銀賞）を受賞されていました。出店している切手商のブースを覗きましたが、多くの郵趣家が切手類を漁っていました。私も出店していましたアオヤマスタンプ・パインスタンプに挨拶をし、切手類を探しフランスの初期の普通切手を数点購入しました。

4日も10時過ぎに会場に着き、再度展示作品をじっくり見学し、切手商のブースを見てあるき、11時半過ぎに収友と会いましたが、5人で会食して別れました。帰りに東京中央郵便局に行き年賀切手を購入し、カラーマークは94円と64円+3円の両方は揃いましたが、84円+3円は同じ側でした。

5日（日）も10時すぎに会場に到着し、展示作品を見てから、会場を出て時間があつたので、上野公園にある東京国立博物館を久しぶりに見学しました。

6日の9時過ぎに娘の家を出発して午後2時過ぎの飛行機で帰福し、今回の「JAPEX2023」を見学しましたが、収友とも会い有意義な東京行でした。

